



大雪山山情報

層雲峡ビジターセンター

コース: 三笠新道～緑岳

2019年7月2日 (天気)くもり 最低15℃/最高21℃(層雲峡)



ホソバウルップソウ



キバナシオガマ



タニマスミレ



エゾオヤマノエンドウ



①三笠新道上部



②三笠新道上部より緑岳方面



③高根ヶ原分岐付近



④高根ヶ原分岐付近

高原ピークからのショートカットは、すでにブッシュが出てきているため、空沼手前の分岐から三笠新道に入るようにしてください。まだ残雪が多く、ルートがわかりづらいため、GPSなどの携行をおすすめします。①②の写真ではうまく伝わらないのですが、最上部はスキーのジャンプ台ほどの傾斜になっています。滑落にはじゅうぶん注意してください。アイゼン・ピッケルの携行および、靴底のしっかりした登山靴(キックステップが出来る程度)を履くことを強くお勧めします。高根ヶ原分岐付近ではホソバウルップソウが見頃となり、キバナシオガマやエゾノハクサンイチゲも咲きそろってきています(写真③④)。緑岳の稜線ではイワウメが若干ピークを過ぎた感じですが、小泉平方面ではチョウノスケソウの開花が始まりました。緑岳の第一花畑からエイコの沢ガレ場もでは、一部登山道が露出した箇所はあるものの、殆どが雪上歩行になります。視界不良時は、雪上のマーカーをたどってルートを見失わぬようご注意ください⑦⑧。三笠新道～高根ヶ原～緑岳の周回コースは、早咲きの花を愛でるには絶好のルートではありますが、しっかりとした装備と時間に余裕をもった登山をお願いいたします。また、白雲小屋のテントサイトでは、キツネによる被害が多発しています。食料の管理に十分配慮し、テントを離れる際は、テント内に食料を残さぬようご注意ください。



⑤白雲小屋直下



⑥板垣新道底部



⑦エイコの沢ガレ場付近



⑧緑岳第二花畑上部